

第54回

日本 伝統工芸 近畿展

THE 54th JAPAN
TRADITIONAL *Kōgei*
KINKI EXHIBITION

人間国宝6名の作品を含む
全207点を一堂に展観

日本伝統工芸近畿賞
ぐしんとうそわしはり
木心桐塑和紙貼「うつろい」
満丸 正人



2025年4月9日(水)→14日(月)

京都高島屋S.C.(百貨店) 7階グランドホール

入場時間=午前10時～午後6時30分(午後7時閉場)※最終日4月14日(月)は、午後4時30分まで(午後5時閉場)

入場料(税込)=一般500円(300円)／大学生以下無料

※都合により、催内容・会期等が変更または中止になる場合がございます。最新の情報は京都高島屋S.C.のホームページをご覧ください。※()内は前売りの割引料金。前売券はセブンチケット(セブンコード:109-590)、ローソンチケット(Lコード:53261)にて4月8日(火)までお求めいただけます。※当催については、「障がい者手帳・デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

主催= 京都府・大阪府 各教育委員会、奈良県、滋賀県、日本経済新聞社、日本工芸会、日本工芸会近畿支部

後援= 文化庁、和歌山県・兵庫県 各教育委員会、京都新聞、NHK京都放送局、テレビ大阪、KBS京都、奈良テレビ放送、テレビ和歌山

協賛= **Panasonic HORIBA SUNTORY Plan·Do·See Inc.** 京都美術工芸大学 京都伝統工芸大学校

公益財団法人 秀明文化財団 清瀬堂 株式会社 長棟商店 一般社団法人 千總文化研究所 株式会社 竹影堂

パークハイアット京都 一般財団法人 けやき並木・緑の杜財団 **DaiwaLease**®

公益社団法人

日本工芸会近畿支部

TEL. 075-252-5205

<https://nihonkogeikaikinki.jp/>



第54回日本伝統工芸近畿展

2025年4月9日(水)→14日(月)／京都高島屋S.C.(百貨店) 7階グランドホール

入場時間=午前10時～午後6時30分(午後7時閉場)※最終日4月14日(月)は、午後4時30分まで(午後5時閉場)



京都府教育委員会教育長賞
きせがらすきりこばちあ
被硝子切子鉢「編む」 西 真り子



大阪府教育委員会賞
つむぎおりきものとき
紬織着物「時ならぬ」 田中 優子



奈良県知事賞
はなかご
花籃「かわたれ」 上野 孝志



滋賀県知事賞
だいけいばちしゃよう
台形鉢「斜陽」 伊東 晃



日本経済新聞社賞
せいじはちふうはかきよう
青瓷鉢「風波香響」 多賀井 正夫



松下幸之助記念賞
おうどうじこぎれもんようしふくがたごうす
黄銅地古裂文様仕覆形合子 須藤 拓



日本工芸会賞
けやきふきうるしふたもの
櫟拭漆蓋物 松原 輝



日本工芸会近畿支部長賞
きりかねかざりばこ はなむす
截金飾箱「花結び」 中村 佳睦



日本工芸会近畿支部長賞
かんしつ もり き しゃくやく
乾漆盛器「芍薬」 竹岡 千穂



新人奨励賞
くわけやきからねしき し がたふきうるしはこ
桑櫟重色紙形拭漆箱 阪本 善裕



新人奨励賞
はすいちまつもんようかくざら
斜市松文様角皿 加藤 浩司



新人奨励賞
ギリしあはなかご そうき
希臘花籃「想起」 吉田 拓海

列品解説

4月9日(水) 午後2時 〈染 織〉森口 邦彦(重要無形文化財 保持者)
4月10日(木) 午後2時 〈陶 芸〉樋口 邦春
森田 由利子
4月11日(金) 午後2時 〈漆 芸〉岸本 圭司
4月12日(土) 午後2時 〈金 工〉中村 錠舞

4月13日(日) 午後2時 〈人 形〉満丸 正人
午後3時 〈木竹工〉甲斐 幸太郎
田辺 竹雲斎
4月14日(月) 午後2時 〈諸工芸〉藤野 聖子
芳森 栄子

特別企画 受賞作家が自作を語る

4月10日(木) 午前11時 〈陶 芸〉多賀井 正夫
〈諸工芸〉中村 佳睦
〈陶 芸〉加藤 浩司
4月11日(金) 午前11時 〈諸工芸〉西 真り子
〈陶 芸〉伊東 晃
4月12日(土) 午前11時 〈染 織〉田中 優子
〈金 工〉須藤 拓
〈木竹工〉阪本 善裕

4月13日(日) 午前11時 〈人 形〉満丸 正人
〈木竹工〉上野 孝志
〈木竹工〉吉田 拓海
4月14日(月) 午前11時 〈木竹工〉松原 輝
〈漆 芸〉竹岡 千穂

第54回 日本伝統工芸近畿展 開催記念

わざの美・現^{いま}在展

2025年4月9日(水)→14日(月) 京都高島屋S.C.(百貨店) 6階美術画廊

陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門から近畿在住の日本工芸会正会員約50名による展覧会を開催いたします。伝統の技を踏まえながら、公募展とは異なる自由な発想の作品を発表いたします。

ギャラリートークのご案内

■4月12日(土)午後3時から／13日(日)午後4時から

出品作家による作品解説や来場者とのQ&Aを交えながら工芸の魅力を語ります。



京都高島屋
美術画廊
Instagram
はこちらから



線刻硝子花器 いのり

(15.0×高さ39.0cm)

芳森 栄子



赤彩線文花器

(38.4×10.0×高さ15.2cm)

國定 克彦



生絹ショール

(174.0×43.0cm)

宮入 映



帰路

(高さ20cm)

岡本 祐治



日本工芸会近畿支部所属作家による

SAKEの器展

2025年4月9日(水)→14日(月)

京都高島屋S.C.(百貨店) 6階美術工芸サロン

陶芸・漆芸・ガラス・金工など様々な分野の作家が

それぞれの技法を駆使して制作された酒器をご紹介します。



日本の伝統を未来につなぐ第一歩展

誰かのために創る 金工編

■2025年4月9日(水)→14日(月) ■京都高島屋S.C.(百貨店) 7階グランドホール内特別会場〈入場無料〉

■入場時間＝午前10時～午後6時30分(午後7時閉場) ※最終日4月14日(月)は、午後4時30分まで(午後5時閉場)

京都府立朱雀高等学校への出前授業によって生まれた作品。

心を込めて創る喜びを知ることが、伝統をつないでいく第一歩となることを願い、生徒たちの作品を展覧いたします。

予告 大阪高島屋6階 美術画廊では「工芸の美 -第54回 日本伝統工芸近畿展 出品者選抜展-」 ■6月18日(水)→23日(月)